

会長：大原浩行 幹事：川上 勉
事務所：〒301-0824 茨城県龍ヶ崎市下町 2842

連絡先：TEL 0297-64-3956 FAX 0297-64-3978 <http://rcrc.web5.jp>
例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 ザ・ゴルフクラブ龍ヶ崎

本日のプログラム

【通常例会 08.22】
クラブ協議会Ⅳ
中村康博AG
クラブ管理運営委員会

よいことのために
手を取りあおう



次回のプログラム

【通常例会 08.29】
ガバナー公式訪問
瀬戸隆海DG
クラブ管理運営委員会

第 1253 例会報告 (2025.08.08)

点 鐘	大原浩行 会長
国歌斉唱・Rソング	それでこそロータリー
本日のプログラム	Club Forum 会員増強
ゲスト・ビジター	
会員増強・新クラブ結成推進月間	

会長報告

会長：大原浩行

皆さんこんにちは。先週はゴルフ、納涼会お疲れさまでした。2年ぶりの金田屋さん、料理も凝って大変美味しくいただきました。「暑い」が口癖のようになっていますが日本は亜熱帯化しているのではないかとされています。100年前に比べて平均気温が+1.3℃上昇しているみたいです。+1.3℃というと大したことないように思われますが遠い氷河期時代との差が+5~6度だそうですから+1.3℃は結構な温度差だと思います。温暖化によってまず降水量の増加が顕著になっています。今日も鹿児島で先週は富山で線状降水帯による記録的な大雨により土砂崩れや河川の氾濫が起きています。通常の亜熱帯地方の大規模な「スコール」と言えるのではないのでしょうか。しかし冬は暖冬になり雪が少なく営業できないスキー場もあるみたいです。また暑くなることによる南方の害虫が生息したり外来の植物が生育しているみたいです。松枯れの大敵「松くい虫」の幼虫は「マダラカミキリ虫」が媒介しますが新種のカミキリ虫が確認され龍ヶ崎カントリークラブでは「カミキリ虫を見つけたら排除してください」となっております。米は寒いよりは暑い方が良いのですが近年「カメムシ」の被害が発生しております。これも温暖化の影響だと思われまます。この温暖化の要因に「二酸化炭素の増加」と言われています。正しいかどうかは別にして私は太陽の活動周期が関連しているのではないかと考えています。まだまだ暑い日は続きますが皆さん体に気を付けてお過ごしください。



幹事報告

幹事：川上 勉

❖ 現況報告書作成のご協力に感謝申し上げます。次週は冊子(遅滞)ではなく、事業計画の頁をご持参ください。



ハイライトよねやま305号が出来上がりました。
❖ 大高ガバナー事務所から送られた「文書通信392号」を送信しました。ユーザー名とパスワードが必要です。

- ❖ 8月10日 第一回会長幹事会：つくば国際会議場
- ❖ 8月24日 米山研究会：
- ❖ 8月29日 ガバナー公式訪問：全員義務出席
- ❖ 10月04日 ふれあい広場2025 会場変更注意
- ❖ 10月26日 Polio day END POLIO つくば市
- ❖ 11月15日 第二回会長幹事会：地区大会会場
- ❖ 11月16日 第2820地区 地区大会

出席状況

会 員	14 名	出席率	57.14%
出席者	8 名		
Make-up	6 名	鈴木・宮本・高梨・中村・堀越会員	

ニコニコボックス

目標額	(本年度)	560,000円	
実績額	本日/累計	11,000円	64,000円

MESSAGE

大原会員 「暑い」が口ぐせになってしまいました。
川上会員 パンガシナ募金 宜しく願い致します。
海老原会員 今日は何の日：「そろばんの日」
ぱちぱちと弾く音の語呂合わせで1968年全国珠算教育連盟によって制定されました。
長友会員 ゴルフ おつかれさまでした。
蕪澤会員 自分の名前を汚してはならない。
横山会員 会員増強を進めましょう。

例会の欠席は、水曜日 AM 10:00 までに川上幹事 TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。》

本日のプログラム

会員増強

堀越祐二委員長

❖8月はロータリーにおいて「会員増強・新クラブ結成推進月間」と定められており、クラブの活性化と持続的な成長を目指す重要な時期です。クラブ委員長としては、以下のような取り組みが求められます。

まず、現状の会員構成を分析し、年齢層、職業、性別、地域などのバランスを把握することが出発点です。多様性のあるクラブは、より広い視野と柔軟な活動が可能となり、地域社会への影響力も高まります。

次に、既存会員の満足度向上と退会防止策を講じることが重要です。定期的なアンケートや個別面談を通じて、会員の声を吸い上げ、例会や奉仕活動の質を高める工夫を行います。会員が「このクラブに所属して良かった」と感じられる環境づくりが、自然な増強につながります。

新規会員の勧誘においては、ロータリーの理念や活動内容を分かりやすく伝える資料を整備し、候補者に応じたアプローチを行います。特に若年層や女性、地域のリーダー層など、多様な人材に門戸を開く姿勢が求められます。また、既存会員に紹介を促すキャンペーンや、体験参加型のイベントを企画するのも効果的です。

さらに、クラブ全体で会員増強の意識を共有するために、例会での啓発や目標の可視化、成功事例の共有などを行い、全員参加型の取り組みとすることが望まれます。

最後に、地区や他クラブとの連携も視野に入れ、情報交換や合同イベントを通じて、より広いネットワークの中での会員増強を図ることも有効です。

会員増強の必要性

クラブの活性化

新しい会員の参加により、クラブの雰囲気活性化し、活動に新たな視点やエネルギーが加わる。

奉仕活動の拡充

会員数が増えることで、より多くの人手と資源が確保でき、地域社会への奉仕活動の規模や質が向上する。

持続可能な運営

高齢化や退会による会員減少を補うことで、クラブの継続的な運営が可能になる。

多様性の向上

年齢、職業、性別、文化的背景などの多様な会員が加わることで、より包括的で柔軟なクラブ運営が実現する。

リーダーシップの育成

新しい会員の中から将来のリーダーが育ち、クラブの将来を担う人材の確保につながる。

地域社会とのつながり強化

新しい会員がそれぞれのネットワークを持ち込むことで、地域社会との連携が強化される。

国際的な影響力の維持

ロータリーは国際的な組織であり、会員数の維持・増加はその影響力や信頼性の維持に不可欠。

財政的安定

会費収入の増加により、クラブの財政が安定し、より多くのプロジェクトを実施できる。

以上のようにクラブ会員、特に新会員からの意見を取りまとめてみました。新会員と言えどもベテラン会員に優るとも劣らないしっかりとした考えを持ち、龍ヶ崎中央の将来も希望の持てるクラブ協議会であった。昨年度の実績に奢ることなく本年度も継続して会員増強に努める所存です。



第 2820 地区財団セミナー

- 00 ポリオ根絶にむけて 例保令和 7 年版.pptx
 - 01 ラーニングファシリテーター(大高司郎).pptx
 - 03 2025-2026 年度地区補助金申請状況(椿).pptx
 - 04 ②グローバル補助金(尊田).pptx
 - 05 ③奨学金説明(田上).pptx
 - 06 2025 年 7 月 12 日財団研究会(八木).pptx
 - 07 ⑥出前卓話プレゼン(清藤) 1 1.pptx
 - 08 ⑥平和フェロー(木村).pptx
 - 09 ⑦ロータリーカード(白岩).pptx
 - 10 ⑧世界ポリオデー2820(関).pptx
- 大野治夫 PDG の PHS 増強について.pptx
財団資料(高田さん).pptx

